

●令和5年3月一般質問

★市民のための海浜親水エリア・浜辺を後世に残そう

【定住政策の大黒柱】

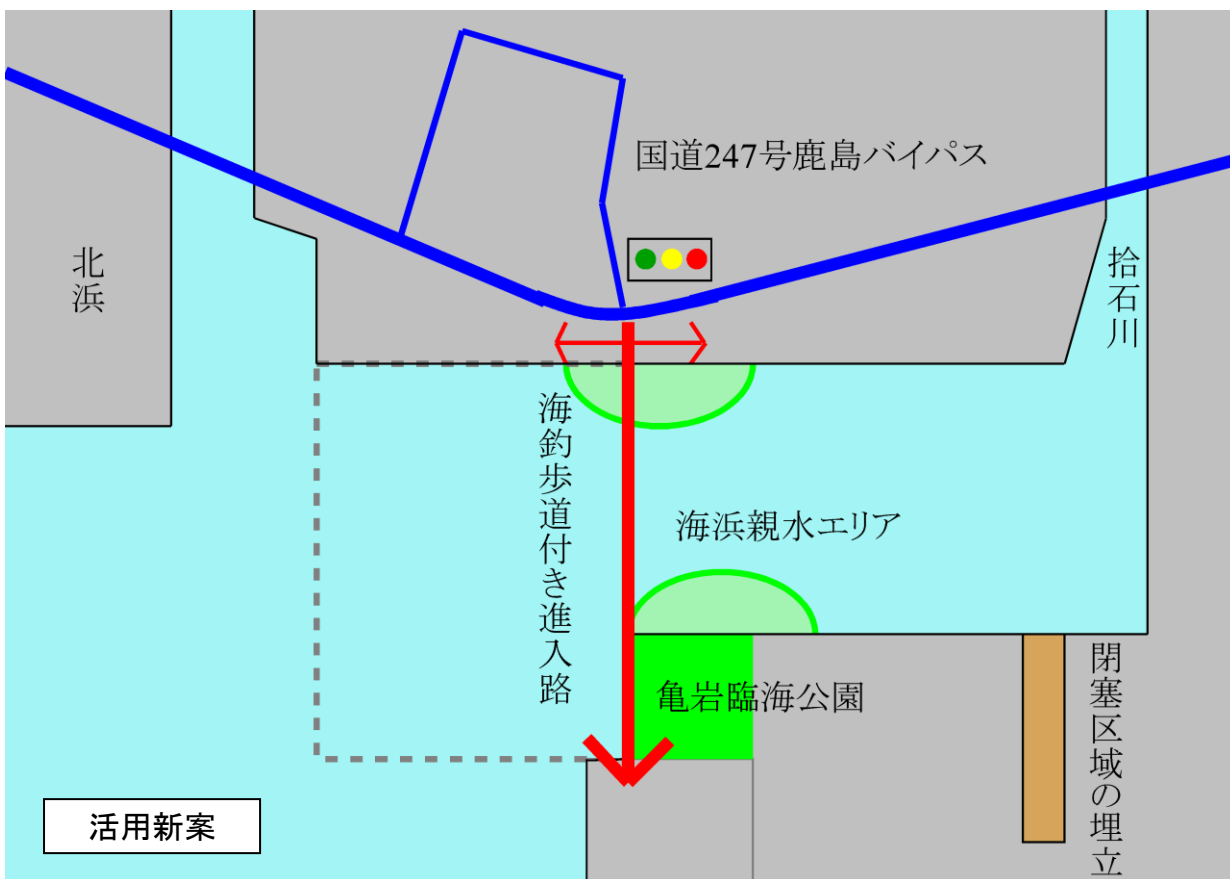
愛知県では現在、三河港港湾計画の改定作業中です。

このエリアには蒲郡港も含まれており、浜町の亀岩臨海公園北側にある水面貯木場もこのエリア内です。

私はここへ覆砂をして、市民のための海浜親水エリア・砂浜になったら良いなと考えています。

もちろん亀岩臨海公園との接続を図り一体化します。同エリアへの進入道路を国道247号鹿島バイパスカインズ前信号交差点から建設しましょう。

駐車場用地を確保し、駐車料金は無料とすることは当然です。



老若男女が集えるようにすることで、子供政策にも若者政策にも高齢者福祉にもなります。

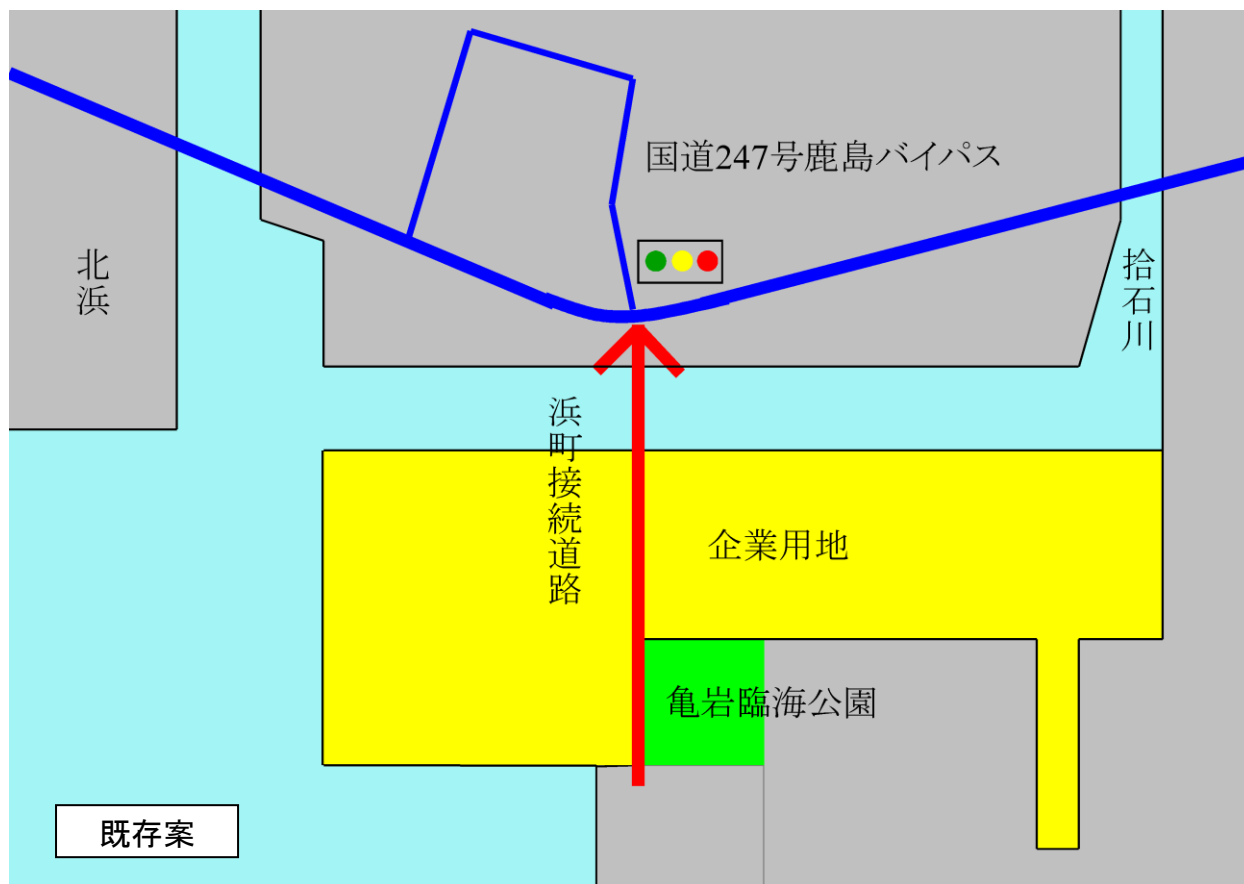
市民から要望があるスロ―ライフの勧めになります。もちろんマリンスポーツエリアを設けることもできるでしょう。

第一義的には市民のためですが、観光客を排除するわけではありません。

屋外イベントも積極的に誘致しましょう。当然、堤防で閉じてはいけません。

▲浜町水面貯木場の現状

現在地のようなすは木材の樹皮などで覆われ、海底はヘドロ化しています。



一つの対処方法として、企業用地化するというものです。しかし、今後電気自動車主流になることを前提にすると、部品点数が三分の二以下になることは明らかで、将来に向けた工場用地需要が今まで通りあるかには疑問符が付きまします。

そこで、積極的に海浜親水エリアにすべきだと考えます。

なお、海陽町のラグーナビーチは観光客のためのビーチだと市民の多くは思っているため、市民の利用が少ない状況です。駐車料金が出るため利用しづらいこともあります。